

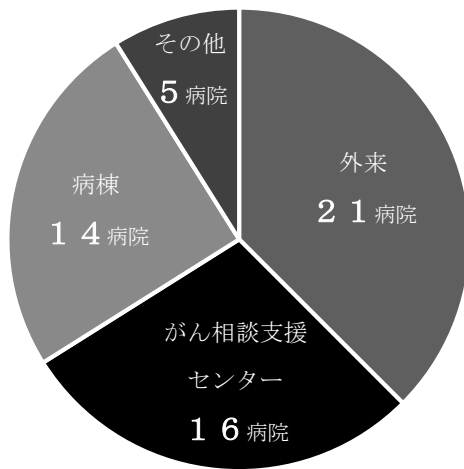
がんアピアランスケアに関する調査結果

1 調査対象と回答

県内がん診療連携拠点病院及び埼玉県がん診療指定病院 26 病院
内、24 病院が回答

2 調査結果

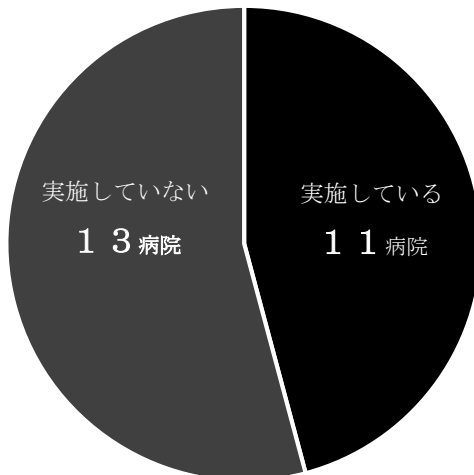
(1) アピアランスに関する個別相談に対応している部門(複数回答)



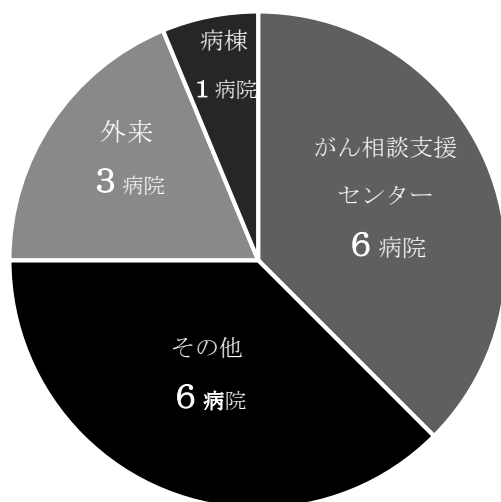
【相談主訴】

- ・ウィッグについて
(種類、金額、購入場所)
- ・爪の変色について
- ・補正下着について
- ・社会生活の影響について 等

(2) 患者向け集団方式でのサロン・セミナーの実施の有無



(3) 患者向け集団方式でのサロン・セミナーを実施している部門(複数回答)



【テーマ】

- ・ウィッグ装着体験
 - ・ネイルケアについて
 - ・スキンケアに浮いて
 - ・カバーメイクについて 等
- ※抗がん剤に関するセミナーと併せて行われるケースもある。

(4) アピアランス支援を行う上で困っていることについて

- ・医療者のアピアランスケアについて知識にばらつきがある。指導を統一できていない。
- ・アピアランス支援についてのセミナーを行いたいが、機会がない。
- ・地域のウィッグ店舗に関する情報を把握できていない。
- ・アピアランスケアに関連する企業との連携、活用について。
- ・具体的な商品や会社を紹介することに関して公平性や患者さんの有益性が分からず、どのように説明・提案を行えばよいか迷うときがある。
- ・アピアランスケアグッズを展示して対応できるブースを作りたいが、場所の問題や院内での必要性の理解が厳しい。

(5) アピアランスに関して望む行政支援について

- ・医療者への周知が低いため、アピアランスケアに関する研修会を開催してほしい。
- ・アピアランス支援を行う際に使用する試供品の助成を行ってほしい。
- ・患者自身が使用するウィッグ等の購入費用に係る助成を行ってほしい。
- ・埼玉県内のアピアランスに協力してもらえ美容院やサロン情報を集約して提供してほしい。